

専門分野
教育学(生涯学習)



Akagi Tsuneo

教授 赤木 恒雄

経営情報学科

[担当科目]

生涯学習概論／まちづくりと生涯学習／教育学原論／教職論／教育行政学／教育課程論／教職論／教職実践演習／博物館教育論／教育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲなど

プロフィール

1981年 広島大学大学院教育学研究科教育行政学専攻博士課程後期中途退学
 1981年 大下学園女子短期大学講師
 1990年 岡山理科大学 助教授
 1995年 倉敷芸術科学大学 教授

研究テーマ

・住民の学習機会の保障について
 ・生涯学習によるまちづくり

今年度の研究内容

近年生涯学習体制下で公的社会教育施設、特に公民館が首長部局に移管される傾向がみられることから、その実態の把握と、公民館等の活動についての分析。

主な著書・論文

2019年 『新教職概論 改訂新版』(共著)学文社
 2014年 『新初等教育原理』(共著)福村出版
 2009年 『教育経営学の視点から教師・組織・地域・実践を考える』(共著)北大路書房
 2007年 『生涯学習社会の構築』(共著)福村出版
 2013年 「学校と地域の連携のあり方について-学校支援地域本部事業を中心に-」『国際教育研究所紀要』23号
 2019年 「文部科学省の組織再編に伴う教育界の動きについて」『国際教育研究フォーラム』82号
 2017年 「次期学習指導要領の特徴と課題」『国際教育研究フォーラム』74号
 2016年 「教育委員会改革とその後の移行状況について」『国際教育研究フォーラム』70号
 2014年 「少子化時代における学校教育のあり方について」『国際教育研究フォーラム』64号

研究活動

所属学会: 日本社会教育学会、日本生涯教育学会、日本教育学会、日本公民館学会、大学教育学会、

学外活動

委員: 倉敷市社会教育委員(議長)(2019.4~2021.3)
 倉敷市公民館等運営審議会(委員長)(2019.4~2021.3)
 矢掛町学校運営協議会委員(矢掛町立川面小学校)、専門委員
 COC事業: 水島臨海鉄道沿線ガイドブック作成プロジェクト(2016.5~2017.3)
 公開講座「倉敷みらい講座」(産業科学技術学部主催)担当者(2013.8~2015.3)

講演

・「今の教育を問う! -教育委員会を中心に-」倉敷みらい講座[倉敷まちづくりセンター 2014.2.16]
 ・「学校支援ボランティアの役割について」平成24年度地域連携による学校支援事業/コーディネーター・ボランティア研修会
 [倉敷市立郷内中学校 2012.10.9]

専門分野
英米文学



Ebara Masae

教授 江原 雅江

経営情報学科

[担当科目]
文学 英語I/II/III/IV 英会話I/II

プロフィール

1994年 岡山大学 文学研究科 博士課程 前期修了 修士(文学)
1997年 倉敷芸術科学大学 講師 就任
2005年 倉敷芸術科学大学 准教授 就任
2019年岡山大学社会文化科学研究科 博士課程後期修了 博士(文学)
2019年倉敷芸術科学大学 教授就任

研究テーマ

ユダヤ系アメリカ作家(アンジア・イージアスカなど)作品論

今年度の研究内容

アンジア・イージアスカの作品におけるコミュニティ(共著用論文作成)、博士論文の振り返りと今後の展望、ボストン大学所蔵イージアスカの原稿調査による考察

主な著書・論文

博士論文:『開いた鳥かごへの回帰—アンジア・イージアスカの場所としてのローワーイーストサイド移民街』(Returning to the Open Cage--The Lower East Side Ghetto as Anzia Yeziarska's Place)
共著:『ユダヤ系文学に見る聖と俗』(彩流社)(2017)(39-61)
『ユダヤ系文学に見る教育の光と影』(大阪教育図書)(2014)(19-38)
『笑いとユーモアのユダヤ文学』(大阪教育図書)(2012)(27-43)
『ユダヤ系文学の歴史と現在』(大阪教育図書)(2009)(43-62)
共訳:『ホロコーストとユーモア精神』(彩流社)(2016)(197-217)
『ユダヤ系文学と「結婚」』(彩流社)(2015)(93-112)
レオ・ロステン著『新イディッシュ語の喜び』(2013)(453-491)
論文:「成熟後の習作『叶わぬ夢』～弟子としてのイージアスカ」(『シュレミール』15)(2016)(1-10)
「ふたりのMrs Fanshawe」(『中四国英文学研究』4)(2007)(75-86)
「Anzia Yeziarska“How I Found America”ヒロインのさがしもの」(『シュレミール』2)(2001)(15-24)
「“Yentl the Yeshiva Boy”作家と作品をめぐる女性たち」(『イマキュラタ』3)(1999)(217-228) など

主な学会等での発表

『白馬の赤リボンの聖と俗』(2017)(日本ユダヤ系作家研究会・発表)
『白馬の赤リボンの聖と俗』(2016)(岡山英文学会・発表)
『ユダヤの笑い』(2012)(日本ユダヤ系作家研究会・シンポジウム)
『アンジア・イージアスカ』(2011)(岡山英文学会・発表)

研究活動

『アンジア・イージアスカ』博士論文執筆(2015～2018)、イディッシュ語

学外活動

倉敷みらい講座『ユダヤ系アメリカ人』(2013)
日本笑い学会 岡山笑わん会支部 研究会講演『ユダヤ人の笑い』(2014)
熊日新聞 熊日女性文化の会 5月例会講演『ユダヤ系アメリカ人のユーモア～ユダヤのお母さんをめぐって』(2015)
倉敷天城中学校『なるほどプロフェッショナル』(2015～)
倉敷市防災会議、倉敷市国民保護協議会委員(2016～)

専門分野
教育経営学



教授 小山 悦司

経営情報学科

[担当科目]

倉敷まちづくり基礎論、まちづくりインターンシップ、地域貢献実践、若衆実践演習、芸術と科学の協調倉敷と仕事、プレゼンテーション論、教育学原論、教育の方法と技術、教職論、教育実習Ⅰ～Ⅲ、教職実践演習、博物館・情報メディア論、ゼミナールⅡ、卒業研究、教育人材開発論研究、教育人材開発論演習、特別研究

Koyama Etsuji

プロフィール

修士(教育学)、修士(工学)

1983年4月 岡山理科大学(1995年3月まで)

1995年4月 倉敷芸術科学大学 教授(現在に至る)

研究テーマ

- ・学力向上に効果的な学校経営の特徴 [キーワード:学力向上、学校経営、校長のリーダーシップ、学校評価]
- ・地域を志向した教育プログラムの研究開発 [キーワード:地域教育経営、地域人材育成、課題解決型インターンシップ]
- ・高齢者が活躍する留学生オンライン漢字学習システムの開発 [キーワード:高齢者(施設入居者)、スカイプ、非漢字圏留学生]

今年度の研究内容

高齢者が活躍する留学生オンライン漢字学習システムの開発

主な活動

情報通信技術(ICT)を効果的に活用して、より良い授業を行うための方法を研究している。具体的には、ボタンを押すことにより回答をリアルタイムで集計できるクリッカーを使用した双方向授業を導入している。匿名性を活かすことで参加者全員の反応を確認しながら授業を展開することができる。

また、2016年度は、倉敷商工会議所青年部と連携して、本学学生と県立倉敷中央高校の生徒を中心に取材・編集したガイドブック『水島臨海鉄道沿線手帖～くらしきピーポー探偵団が行く!』を出版することができた。

主な著書

- ・赤星晋作編『新教職概論 改訂版』「教師の資質能力」担当、学文社、2014年
- ・梶田叡一監修『「学校力」を培う学校評価一矢掛町の挑戦』(共著)三省堂、2011年
- ・岡東壽隆編『教育経営学の視点から教師・組織・地域・実践を考える』(共著)北大路書房、2009年

主な学会等での発表

- ・「高齢者が活躍する留学生オンライン日本語指導システムの開発」OJSフォーラム(岡山市)2016年
- ・「学力向上に効果的な学校経営の特徴」国際教育研究所定例研究会(倉敷市)2015年
- ・「1999年調査からみた共通/教養教育20年の軌跡」大学教育学会(北海道大学)2012年

研究活動 大学教育学会・代議員。大学教育学会奨励賞選考委員。

- ・吉永契一郎他『共通教育のデザインとマネジメント最終報告書』(共著)大学教育学会、2013年
- ・諏訪英広他「学校改善を促す第三者評価システムの開発プロセスと実践」(共著)『日本教育経営学会紀要』、第54号、2011年

学外活動

岡山県立玉島高等学校 SSH 運営指導委員、倉敷市まちづくり基金審査委員会副会長、倉敷市立高等学校教育体制等検討委員会・委員長、福武教育文化振興財団教育文化活動助成審査委員長、倉敷ユネスコ協会副会長